

平成 27 年 7 月 17 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

コーンズ・アンド・カンパニー・リミテッドに
「S M B C なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、コーンズ・アンド・カンパニー・リミテッド（代表取締役社長：渡 謙作）に対し、「S M B C なでしこ融資」を実施致しました。

「S M B C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、コーンズ・アンド・カンパニー・リミテッドに対する診断結果は、「今後、女性活躍が期待できるグロース企業」となりました。

特に、コーンズ・アンド・カンパニー・リミテッドでは、以下のような取組みを展開しておられます。

女性のキャリア促進に向けて「2020 年までに女性管理職比率 20%」という目標を掲げ、経営トップの強いリーダーシップのもとで女性活躍を推進。平成 27 年 3 月時点の女性管理職比率は 10.0%、女性部長職比率は 7.1%。

キャリア意識の向上に向けて、非管理職の女性従業員を対象とした、キャリアセミナーを実施。また、女性のキャリア登用に対する理解促進に向けて、管理職を対象としたダイバーシティ研修を実施。

従業員が働きやすい職場環境整備に向けて、「年間で 10 日間以上の有給休暇取得を義務化」という目標を設定。時間単位で取得できる年次有給休暇制度を提供。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向けて、経営トップが「Equal Opportunity ~ 当たり前の状態へ」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、「2020 年までに女性管理職比率 20%以上、職種別女性比率 35%、女性従業員比率 35%以上」をコミットされております。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

()“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、平成 24 年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所(代表取締役社長: 淵崎 正弘)に業務を委託しております。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。